



日本骨髄バンクの現状（2020年2月末現在）

	1月	2月	現在数	累計数
ドナー登録者数	3,293	2,989	529,088	824,751
患者登録者数	203	209	1,937	58,717
移植例数	96	104	—	24,147

■2月年代別ドナー登録者数(現在数)

10代	5,219人
20代	82,961人
30代	139,271人
40代	223,900人
50代	77,737人

■2月の20歳未満の登録者 314人

■2月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／654人、献血併行型集団登録会／2,241人、集団登録会／50人、その他／44人

■2月末までの末梢血幹細胞移植[PBSCT]累計数：902件

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 新型コロナウイルス感染拡大に関する対応

世界規模で感染が広がっている新型コロナウイルスに関して、当法人では以下の対策を実施しています（3月13日現在）。

- ドナーの方・移植患者さんの安全と健康を最優先に、情報収集及び関係機関との情報共有に努めます。
- 当法人の職員・コーディネーター・説明員等の安全・健康管理に努めます。

職員・コーディネーターに対しては、手洗いの励行、マスクの着用等感染予防の徹底を図り、集団感染（クラスター）に備え、業務の支障をできる限り低減するため、「新型コロナウイルス行動指針」を定めるとともに事業継続計画を策定し、周知しています。

地区普及広報委員・説明員に対しても、安全と感染拡大防止に向けた行動指針を定め周知し、2月末から予定していた3か所の地区普及広報委員・説明員研修会の開催を中止しました。

2月28日、北海道民に対して知事から緊急事態宣言が出されたこと等を受け、ドナー候補者の安全・健康の保護の観点から、道内で予定していた確認検査面談を延期（再日程調整）しました。

引き続き関係機関（厚生労働省・日本赤十字社等）から情報を収集、連携し対応を検討してまいります。今後の状況により変更がある場合は、随時ホームページ等でお知らせします。

（本号3ページに関連記事）

2 「チャンス」改訂版・2020年4月発行

ドナー登録のパンフレット「チャンス」の改訂版を作成しました。ドナー登録申込書はメールアドレス記入欄が廃止され、それに伴い様式も一新しました。4月1日以降、順次使用を開始します。

混在を避けるため、4月以降は改訂版に差し換え後、速やかに旧版を廃棄していただきますようお願いいたします。

都道府県等の自治体および保健所等登録受付窓口、骨髄バンク地区普及広報委員・説明員、ボランティア団体の皆さまには、見本として「チャンス」改訂版と変更一覧表を各1部ずつ今号に同封しています。



3 「ドナー休暇制度」導入、511企業・団体に

働きながらドナーになる方にとって提供しやすい環境作りのため、当法人では全国の企業・団体等に向けて「ドナー休暇制度」の導入を推進しています。導入を確認しているのは511企業・団体です（3月4日現在）。ホームページにドナー休暇制度の導入企業・団体一覧を公開しています。

ご関心のある企業・団体へは、当法人の専門職員を派遣して導入に向けたご説明をします。これからも「ドナー休暇制度」の導入をいっそう推進してまいります。

◇お問い合わせ先：広報渉外部 ドナー休暇制度導入担当 TEL 03-5280-8111

◇HOME > 募金ご協力のお願い > 企業・団体による支援 > ドナー休暇制度導入企業

4 ドナー助成制度、新たに9つの市町村で導入確認

新たに9つの市町村で「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が導入されました。全国で635自治体になります。

助成制度の内容は各自治体によって異なりますので直接お問い合わせください。ホームページにお問い合わせ先一覧を掲載しています。

■新たに導入が確認された自治体

- ・須賀川市（福島県） ・ 稲敷市、美浦村（茨城県） ・ 益子町、茂木町（栃木県）
- ・ 大町市、山ノ内町（長野県） ・ 三次市（広島県） ・ 筑紫野市（福岡県）

◇HOME > ドナー登録されている方へ > 骨髄・末梢血幹細胞の提供までの流れ
> 提供ドナー助成制度を導入している地方自治体・民間団体

5 当法人の会議等開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申し込みください。（非公開除く）

会議名	公開・非公開	開催予定
通常理事会	公開・一部非公開	3月13日（金）18時～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	4月10日（金）18時～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

6 新型コロナウイルス・季節性インフルエンザに関するドナーへの対応

新型コロナウイルス感染拡大を受け、ドナーの方に対しては、季節性インフルエンザと同等の対策を講じています。2月18日からドナー状況チェックシート（新型コロナウイルス・季節性インフルエンザ対策用）によるドナーの方への健康状態確認および注意喚起チラシ「新型コロナウイルス・季節性インフルエンザを含む感染症について」の配布を行っています。詳細は、別紙「新型コロナウイルス・季節性インフルエンザに関する対応について」をご確認ください。

7 コーディネーターブラッシュアップ研修会の中止

3月7日～8日に予定していた第23回コーディネーターブラッシュアップ研修会は、新型コロナウイルス感染拡大を受け、コーディネーターおよび職員の安全と健康を最優先に考慮し、開催を中止しました。現在日本国内の各地において、多数の感染者が確認されていることから、政府の方針「不要不急の外出・集会の自粛要請」に則り、ブラッシュアップ研修会以外の会議・研修会の実施も当面控え、感染拡大防止に努めることとしました。

なお、代替開催の予定はありません。コーディネーターの皆さまには、当日配布資料の一部を同封しています。ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

8 2020年度非血縁者間骨髄および末梢血幹細胞採取施設の年次調査の結果報告 ＜認定施設の医師の方へ＞

2020年度非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞採取施設の年次調査結果について、下記の通りご報告します。

- 骨髄採取施設：調査対象 193 施設
認定承認 191 施設（うち採取免除認定施設 6 施設）
認定辞退 2 施設
- 末梢血幹細胞採取施設：調査対象 116 施設
認定承認 116 施設

9 ドナー適格性判定基準の変更（婦人科疾患）

ドナー適格性判定基準の以下の項目が変更となります。詳細は別紙をご確認ください。

【婦人科疾患】子宮頸部円錐切除

10 【安全情報】骨髄バッグのシーリングについて

骨髄液バッグのヒートシーリングについて2例の事例報告がありました。これらの報告は過去にも同様の事例が報告されているため、再発防止の観点から周知します。詳細は別紙をご確認ください。

11

【安全情報】末梢血幹細胞採取バッグの輸血セットを接続する部位(スパイクポート)に検体採取のための操作アダプターが接続されていた事例について

末梢血幹細胞採取バッグの輸血セットを接続する部位(スパイクポート)に、検体採取のための操作アダプターが接続されていた事例が報告されました。再発防止の観点から通知します。詳細は別紙およびホームページをご参照ください。

◇HOME > 医師の方へ > 調整医師・採取医師の方へ > 医師宛通知文

12

骨髄等運搬の手順について再確認のお願い <医師・HCTCの方へ>

骨髄液等運搬において、移植施設の運搬者が「運搬ボックス」と「受領書」どちらも持たずに採取施設に受け取りに行った事例が発生しました。

この例では、採取施設から運搬ボックスを借りて無事運搬されましたが、各移植施設におかれましても、①運搬ボックス、②受領書、③身分証、④運搬担当者証明書(航空機利用の場合のみ)の必携が徹底されるよう、手順を再度ご確認ください。また必要に応じて、院内での引継ぎ強化、科内マニュアルの見直しや作成を改めてお願いします。

◇HOME > 医師の方へ > 骨髄液等運搬の手順及び留意点

https://www.jmdp.or.jp/documents/file/04_medical/unpan_ryuuiten201912.pdf

13

委嘱状発行のお知らせ <調整医師の方へ>

調整医師の委嘱は2016年度より自動更新となりましたが、2020年度も手続きが必要で更新書類をご返送いただいた先生方には、委嘱状を順次お送りしています。更新書類をご返送いただいていない場合は、お早めに返送をお願いします。なお、異動先で引き続きご協力いただける先生方には異動後に手続き書類を郵送します。

14

GW期間の確認検査・再検査実施とSRL予約について <コーディネーターの方へ>**■確認検査**

ドナーがすでにHLA(DNA)の情報を持っているか否かにより、対応が異なります。

① 一般血液検査およびHLAビーズ法の場合

4/27(月)、4/28(火)は実施可

4/30(木)、5/1(金)は実施不可

② 一般血液検査のみ・確認検査再検査

4/27(月)、4/28(火)、4/30(木)、5/1(金)は実施可

■SRLの予約

4/27(月)、4/28(火)、4/30(木)、5/1(金)の予約は4/21(火)14:00まで。

5/7(木)、5/8(金)の予約は4/23(木)14:00のハルフト送信まで。